

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公表番号】特表2009-518138(P2009-518138A)
 【公表日】平成21年5月7日(2009.5.7)
 【年通号数】公開・登録公報2009-018
 【出願番号】特願2008-544552(P2008-544552)
 【国際特許分類】

A 6 1 L 24/00 (2006.01)

A 6 1 F 2/82 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 25/00 A

A 6 1 M 29/02

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月6日(2009.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生体適合性組成物であって、

少なくとも1つの多イソシアネート官能性ポリエーテル-ポリウレタンと組み合わせたイソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドと、

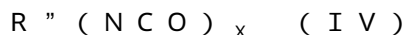
少なくとも1つのジアミンと、

を含み、

該イソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドはペンダント型ポリアルキレンオキシド基を有する、組成物。

【請求項2】

前記イソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドは式



であり、

R''はポリエチレンオキシド、ポリエチレンオキシド-co-ポリプロピレンオキシド、ポリエチレングリコール、ポリプロピレングリコール、およびポリプロピレングリコール-co-ポリエチレンオキシド共重合体からなる群より選択され、Xは、およそ2からおよそ8までの数である、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

R''はペンダント型アルコキシ基を含む、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

前記イソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドは、イソシアネート官能性メトキシポリエチレングリコールを含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記少なくとも1つの多イソシアネート官能性ポリエーテル-ポリウレタンと組み合わせたイソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドは、アルコール、アミン、アミド、カルボン酸、エステル、エーテル、グリコール、グリコールエステル、グリコールエーテル、ケトン、ラクタム、ラクトン、スルホン、有機スルフィド、有機スルフォキシドおよびこれらの組み合わせからなる群より選択される水混和性有機溶媒をさらに含む、請求項1に

記載の組成物。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つのジアミンは、芳香族ジアミン類およびポリエーテルジアミン類からなる群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記イソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドは、分解性の結合を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記組成物は、生物学的に活性な因子、薬剤、および酵素からなる群より選択される成分をさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

創傷を閉鎖するための組成物であって、

請求項 1 に記載の組成物を含み、該組成物が該創傷に塗布され、そして硬化させることにより、該創傷を閉鎖する、組成物。

【請求項 10】

前記創傷は外科的切開である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

動物組織の空隙を充填するための組成物であって、

請求項 1 に記載の組成物を含み、該組成物が該空隙に塗布され、そして硬化させることにより、該空隙を充填する、組成物。

【請求項 12】

医療機器を動物組織の表面に接着させるための組成物であって、

請求項 1 に記載の組成物を含み、該組成物が該機器、該表面あるいはその両方に塗布され、該機器、該組成物、該表面が互いに接触され、該組成物を硬化させることにより、該機器と該表面を互いに接着させる、組成物。

【請求項 13】

前記医療機器はインプラントである、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 14】

生体適合性組成物であって、

水混和性有機溶媒中の少なくとも 1 つの多イソシアネート官能性ポリエーテル - ポリウレタンと組み合わせたイソシアネート官能性メトキシポリエチレングリコールと、

少なくとも 1 つのジアミンを含み、

該イソシアネート官能性メトキシポリエチレングリコールはペンダント型ポリエチレングリコール基を有する、組成物。

【請求項 15】

前記水混和性有機溶媒は、ジメチルホルムアミド、乳酸エチルおよびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つのジアミンは、エチレンジアミン、ヘキサメチレンジアミン、N, N' - ビス(3 - アミノプロピル) - 1, 2 - エタンジアミン、N - (3 - アミノプロピル) - 1, 3 - プロパンジアミン、N - (2 - アミノエチル) - 1, 3 - プロパンジアミン、シクロヘキサレンジアミン、イソホロンジアミン、m - フェニレンジアミン、p - フェニレンジアミン、m - キシリレンジアミン、トルエンジアミン、4 - メトキシ - 1, 3 - フェニルジアミン、4, 9 - ジオキサドデカン - 1, 12 - ジアミン、4, 7, 10 - トリオキサトリデカン - 1, 12 - ジアミン、ビス(3 - アミノプロピル)ポリテトラヒドロフラン、およびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記イソシアネート官能性ポリアルキレンオキシドは、分解性の結合を含む、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 18】

生物学的に活性な因子、薬剤、および酵素からなる群より選択される成分をさらに含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 19】

創傷を閉鎖するための組成物であって、

請求項 14 に記載の組成物を含み、該組成物が該創傷に塗布され、そして硬化させることにより、該創傷を閉鎖する、組成物。

【請求項 20】

前記創傷は外科的切開である、請求項 19 に記載の組成物。

【請求項 21】

動物組織中の空隙を充填するための組成物であって、

請求項 14 に記載の組成物を含み、該組成物が該空隙に塗布され、そして硬化させることにより、該空隙を充填する、組成物。

【請求項 22】

医療機器を動物組織の表面に接着させるための組成物であって、

請求項 14 に記載の組成物を含み、該組成物が該機器、該表面、またはその両方に塗布され、該機器、該組成物および該表面が互いに接触され、該組成物を硬化させることにより、該機器と該表面を互いに接着させる、組成物。

【請求項 23】

前記医療機器はインプラントである、請求項 22 に記載の組成物。